



# Nagoya GRAMPUS

## 名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

- 国際会長主題 “Service Without Borders” [国境なき奉仕]  
 アジア会長主題 “Service Without Borders” [国境なき奉仕]  
 西日本区理事主題 “Let's move forward with conviction” [確信を持って前進しよう]  
 中部部長主題 [絆をつよめ、広げようワイズの輪]  
 クラブ会長主題 “Keep Our Heart and Kindness” 「思いやりと勇気を持って前進しよう」

## 2008年1月号

— <今月の聖句> —

キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら、同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。

フィリピの信徒への手紙 第2章1節～2節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

## 2008年1月例会ご案内

### ◎第一例会

と き : 1月19日 (土)  
 と ころ : 四日市文化会館  
 時 間 : 18:00～  
 内 容 : 合同例会  
 会 費 : 4,000円

国際統一事業が例会になりました。講師は西日本区直前理事の森本榮三氏とエイズ予防対策協議会「あ・うん」理事長の江崎久美子氏です。①HIV/AIDSの取り組み、②エイズを正確に知る、③人として未来に今できることを目的に、エイズの予防と支援、基礎知識、ワイズの行動について卓話を受けます。

### ◎第二例会

と き : 1月24日 (木)  
 と ころ : 名古屋YMCA  
 時 間 : 19:00～

### ◎グランパスファミリースキー

と き : 1月12日 (土) 13日 (日)  
 と ころ : 爺ヶ岳スキー場  
 宿泊先 : マルハンロッジ  
 Tel 0261-22-8453

12月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(12月)	
	在席者	14名	第1例会	13名	当月・切手		ニコBOXノート	
例会出席者	13名	第2例会	12名	当月・現金		感謝ファンド		
当月出席率	93%	部会他	名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”  
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

## 第一例会報告



[日 時] 2007年11月8日(木)  
[場 所] レストラン・ツキダテ  
[出席者] 阿部(+メネット+コメット2)、荒川、坂倉(+コメット)、坂口、佐藤(+メネット+コメット3)、下村、徳田、服部(+メネット+コメット)、早川(+メネット+マゴメット2)、松原(+メネット)、三井(+メネット)、吉田(+メネット)  
[ゲスト] 南里(+コメット)、高田、深谷  
[議題・報告]

メネット、コメット、ゲストを含め約30名が参加。特に久々にちょうど帰国中の吉田一誠メンが松葉杖で出席し、皆をアツと言わせました。タイへ出張中の怪我で、療養中とのこと。1月にはまた英国に戻られる予定だそうです。

恒例のキャンドルサービス、賛美歌、そして徳田主事による子どもたちへのクリスマスメッセージと続き、そして懇親の会食です。飲み放題の飲み物に子どもたちはもちろん、特にワイン好きの〇〇君たちは何本も空にしたようです。後半はこれまた恒例のプレゼント交換。どんなものが、誰に当たったかはわかりませんが、それぞれ満足されたと思います。

最後に当日急な発病で、出席できなかったTYメンの、一日も早い回復をお祈りします。

服部庄三



今年もサンタさんは来ました



グランパス寄贈の中部部旗を披露する三井部長



この様態については2008年抱負を読んでください



ほんとは薄暗くい雰囲気のカンドルサービスです

## 第二例会報告

[日 時] 2007年12月19日(水)  
[場 所] 割烹 安兵衛 19:00~  
[出席者] 荒川(+メネット)、阿部、坂倉、坂口、佐藤、徳田、服部(+メネット)、早川、坂野、松原(+メネット)、三井、吉田一誠(+メネット)  
ゲスト: 高田

今年の忘年会は、例年よりちょこっと美味しい所というテーマで、早川メン、坂野メンの手配をしていただき、昭和32年より営業されてる、“安兵衛”で

あんこう鍋を囲んでおこなわれました。



吉田一誠メンの吉田正メンの早い回復を願う乾杯で始まりまりました。年忘れの会であるから、去年から準備を進め無事終わった中部部会の話がでるかなと思いきや、そんな事あったかなという感じで部会の話はいっさい出ずに、みんな、目の前のあんこうの事や伊勢エビの食べ方とか、どの日本酒をどのように飲んだらよいかとか、食い気の話ばかりで、仕事で遅れて入ってきたメンバーのたびに、乾杯を行い、楽しい会を行うことが出来ました。今年も一年、みなで、Y を盛り上げることが出来、それぞれが楽しい時を過ごすことが出来てよかったと思います。

佐藤壽晃



あんこう鍋の味は格別でした



## 特集：2008年抱負集



2002年爺ヶ岳にて亡き加藤元さんと撮った日の出

阿部一雄

最近はや時代の変化が早く、今年を「素早い対応」にしました。昔から続けてきた事を大事にしつつ、素早く、時代に合った対応が要求されていると感じています。ワイズも今年には新しい考えを持って望みたいです！手始めにワイズ改革案を出し合う例会なんてどうでしょうか(笑)

荒川恭次

2008年の抱負は「健康第一」です。何だか年寄臭いですか？ GGになったからか。当たり前で面白くも何ともない抱負ですが、よく考えてみたら、全ての行動を紐解けば、その元は「健康」だった。それがやっと判る歳になったのかもしれませんが。身体も頭も健康で、一年充実した活動できればよし。そして、クラブメンバーが一人でも増加すればなおいいか。ウエストサイズ気にして頑張ります。

坂倉 洋

2007年を振り返ると、ワイズ・YMCA関係では色々ありましたがチャリティーランの15回目の参加が心に残っています。吉田一誠運営委員長のもと第1回チャリティーランにグランパスチームでエントリーし、グランパスのメンバーで走ることができたことを覚えています。走ったあなた！！覚えてますか！？

今年のチャリティーランで走ったグランパスメンバーは、あの松原メンと私の二人だけでした。走り終わった後は、とても気持ちが良いです。だから2008年の抱負は

**『グランパスチームのよる グランパスチームの為の グランパスチームメンバーで走る第16回チャリティーラン参加』**です。他人事だと思って読んでいるあなた、あなたが走るんですヨ！！

坂口功祐

今年度に引き続き 3 つの目標をもって来年もがんばりたいと思います。

①中部部部長の三井部長を書記としてできる限り援助して今期をそつなく全うして、来期の中部部会に書

式等をまとめ引継ぎできるよう努力します。

②一生の目標である「自分の体重以上の魚をスタンディングスタイル(写真に有るように立って竿を持ち自力のみで)にて釣り上げる」ために、体力強化とダイエットによる目標への到達へのため努力いたします。

③本によると人間は、立つために重い頭を重力に逆らって腹筋と背筋を強力に使っております。ですから筋力に衰えて年老いて背中が曲がってしまいます。正しい姿勢を保つためにも筋力アップトレーニングが必要と思って毎日がんばっておりますが、この歳になると筋肉を維持するだけでなかなか筋力が上がってきません。来年は、新しいトレーニング方法へ挑戦してみようと思っております。老後も姿勢がきれいな皆さんに迷惑をかける老人になりたいと思っております。

佐藤壽晃

今年の干支、ねずみは僕の干支であり、こつこつ、ちよろちよろと動き、頑張りたいと思うのでよろしく願います。

下村明子

2008年は笑顔を決やさないことが目標です。仕事が忙しくなると疲れが顔に出てしまい、昨年何人かのメンバーの方に「疲れていない？」と言われてしまいました。せめてワイズ活動は疲れも忘れるくらいの楽しい気持ちで参加したいと思っています。私の楽しんでいる気持ちが少しでも皆さんの元気の素になりますように。

徳田 望

子どもの時にくらべて、だんだん新年に対する感慨が無くなってきました。

毎年あわただしく年が変わっていく気がしますが、与えられている時は短くなっていくのだから(当たり前のことですが)、今年は意識して時を大切に、計画性とゆとりを持って過ごしたいと思えます。

早川政人

08年 60歳も少し前に過ぎ、私の個人的な抱負ですが、まず体力強化及び体も少し不安な点を チェック！スポーツジムは長続きしませんので、個人で毎日出来る事を考える事から始まりますが、考えている間に1年が過ぎそうです。少し何かを習いにいこうかとも思っています。これも考えている間に 1年が……。グランパスクラブへの抱負は 何とか増強に力を入れて、三井中部部長を何とかお手伝いしたいと思っております。後6ヶ月、プログラムも計画したいと思っておりますが……。あれもこれもと考えると出来ませんので、まず1こづつしてゆきます。まず一歩を踏み出さないと！ がんばります。

服部庄三

長年やれなかったことを、今年こそはという感じですが。内容は……。それからそろそろ肩まで浸かっているワイズ温泉から、湯あたりする前に湯船に腰掛けて、少し頭を冷やすかな！

坂野清治

昨年は本当に忙しく、公私共に濁流に押し流されているという感じで、全く落ち着く暇も無い状態で心の余裕も無く、なかなかグランパスの行事にも参加しづらい状況で、申し訳ないと思っていました。年末にとうとう疲れがピークとなり30日に「ぎっくり腰」となってしまう、2日も身動きがとれない悲惨な年末でした、その影響もあり正月早々から、忙しさがすでに始まって来てしまいました、今年1年はそういう年回りと言うことであきらめ走り続けられる限り走ろうと思っています、またグランパスメンバーに迷惑をかける事もあるかと思いますが、よろしくおつきあい願います。

松原 誠

2008年度は本当に新しい気分で迎えることが出来そうです。

”生きるために働く必要がなくなったとき、人は人生の目的を真剣に考えなければならなくなる。” ケインズ  
まあ今年はこの線で行ってみようか。

三井秀和

昨年はなんとと言っても中部部長にさせていただき、西日本区の役員および他地区部長らと知り合え、他部会の参加をして更に中部各クラブ公式訪問と今までの私のワイズ活動になかった行動範囲が大きく広げさせていただいたことが深い印象であり、今年のあと半期、残りの部長職をまっとうして中部のワイズダムのために非力ではありますが基礎固めが出来ればと考えています。又、私事ですが健康に留意しやピークが過ぎた男の更年期障害を克服して今年もバンド活動が続けられる様努力しつつ楽しい中年ライフを目指したいと思っています。

吉田一誠

節目<sup>2</sup>

昨年は11月にバンコックで左足アキレス腱断裂という想定外の事態に遭遇し、急遽日本で手術をしました。生まれて初めて(生まれたのが病院なので正確には2度目というべきか?)の入院生活に続いてほぼ一ヶ月以上自宅で3度の食事をするなど、まさにいままでの仕事中心で、仕事に追われていた日常生活が一変しました。おかげさまで久しぶりに日本での年越しをすることも出来ました。動けない不自由さの中で自由な時間が与えられいままでの生活を振り返る機会がもてたのはこの事態も災いというよりは幸いであつたのかもしれない。この意味では2007年は記憶に残る年です。2007年は私にとっては65歳という節目の年でもありました。

節目ということではグランパスも2007年には15周年でした。15年前を思い出します。当時私も50歳でしたが、節目の年として何かと思っていたところに、東海クラブの25周年という節目も重なりグランパスのチャーターにかかわるといふ幸運に恵まれました。私は東海クラブのチャーターメンバーとして入会させてもらったのがワイズへのかかわりのはじめでしたので、2007年はワイズ生活40年という節目でもありました。

1998年より英国で仕事をするようになりました。この間04年、05年2年間は日本で仕事をしましたがこれを含めると今年2008年で海外勤務10年という節目になります。昨年65歳になったので毎週約1500円ですが英国の年金も支給されるようになりました。勿論日本の年金もいただける年になりました。幸い？まだ仕事が続けられるのでこれは少し繰り延べしていますが、今の仕事もそろそろ節目をつける時期であることは否めません。2008年は会社への最後のご奉公！として海外勤務生活に節目をつけ、人生の最後のステージへの準備を進めたいと考えています。これが私の抱負？です。

ともあれ2008年はまだイギリスを拠点の生活が続きます。私がいま住んでいるのはイギリスの西南部、ロンドンから3時間ぐらいのところ、典型的なイギリスのカントリーサイドです。今年こそグランパスの皆さんの訪英、訪欧の折には是非足を伸ばして拙宅へお越しください。お待ちしております。

吉田 正

ただいま入院中。早期の回復をお祈りします。

## クリスマスキャロル in タワーズライツ



今年は160名の大合唱団になりました

今年は気合が入りましたよ。楽譜が読めないで、四回練習に行って、尚且つ録音して、何とか歌えるかな？というレベルにして、中止にならなくて本当に良かったです。僕の美声が名古屋の空に響き渡ったことでしょう。

夜のニュース見た？好香がアップで映っていましたね。ズルイですね。

また今度も頑張るぞ！！

松原 誠



グランパス合唱団の面々



テノールは洋ちゃんにまかせてください



今年も楽しみましたネ

## そ の 他

### 1. 今月の誕生日

happy birthday

徳田 望 (2日)

松原 好香 (17日)

阿部 ゆか子 (30日)

congratulation!

### 2. 西日本区強調月間

1月 IBC・DBC

例会でIBC・DBCを考える時間を持とう

吉岡 毅 交流事業主任